



4月! ポーポキの世界にお花があふれている! その色や香りのおかげでポーポキはリラックスして、今の大変な状態を少し忘れることができる。みなさんも、リラックスできることがあるといいですね。

Popoki's Hot News!



「ポーポキのマスクギャラリー」動画!

<https://www.youtube.com/watch?v=BjT1ZjVUsm8&t=3s>

「ポーポキのおうち」動画

<https://www.youtube.com/watch?v=I80Czg64oH8>



「一言の平和」コーナー

ポーポキのお友だちのなぎさにゃんは、次の「一言の平和」を送ってくれました。

「在宅ワークが続く中、少し散歩をして外の空気を吸うだけでも幸せな気持ちになります。コロナで大変な世の中ですが、少しでも多くの人が日々の中で幸せや安心を感じられますように。」

あなたは今日、どんな「平和」に出会いましたか? ぜひお聞かせください。

ポーポキのメール [ronniandpopoki \(at\) gmail.com](mailto:ronniandpopoki@gmail.com) !

ネパールの孤児院へのファンドレイジングを通して

きのにゃん
2021年4月20日

新型コロナウイルスの長期的な影響により、私たちはあらゆる変化を強いられ、日々新しい方法を模索しています。今回私はプロジェクトを実施するために、初めてクラウドファンディングという手段を利用しました。国際協力や交流の場に携わる皆さんが、クラウドファンディングを1つの手段として利用してみたいと思う機会となれば幸いです。



ネパールでは昨年の3月より約4ヶ月間のロックダウンが導入されたため、昨年10月から今年2月にかけて、ネパールの孤児院に生活物資を届ける目的でプロジェクトを実施しました。毎日大勢の人が行き交うインドとの国境は封鎖され、生活に困窮する人々が急増する事態となりました。こうした状況のなかで、孤児院の子ども達が市場などで売れ残った食材を求めて歩いているという話を現地の友人から聞き、すぐに孤児院への支援を行うことを決めました。



ロックダウン下の街の様子(2020年10月)



子ども達に十分な食料や服、学用品さえ提供できない状態に陥っていました。

支援先である Nepal Women & Children Service Society は、以前から NPO や国際機関による物資提供を受けていましたが、当時の厳しいロックダウンや失業者の急増により支援が途絶え、自治体から不定期に供給される僅かな食料で生活をしていました。施設は女性や子どもの能力開発や教育を通じて自立支援する目的で設立され、ネパール各地から子どもたちを受け入れていたものの、子

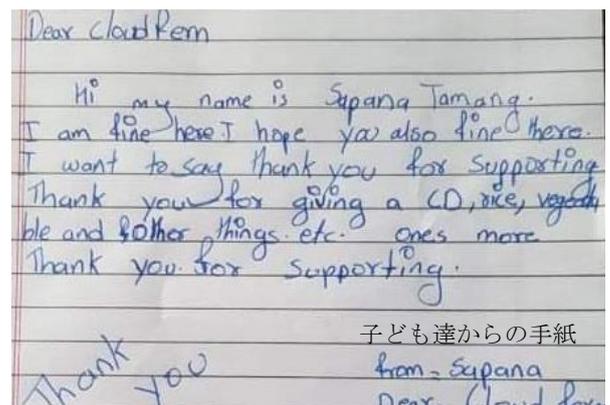


孤児院の外観(2021年2月)

幸い、プロジェクトに必要な資金を集めることに成功しましたが、プロジェクトを実行する立場として、スタッフと支援者にどのように伝えるか工夫をしなければなりません。日本の支援者にはどのような説明や写真を提示すれば伝わるのか、スタッフには自分が何を求めているのかを伝えることに多くの時間を割きました。



またこのプロジェクトが孤児院と支援者双方の関心を持つきっかけになればと思い、お互いの状況やメッセージをできるだけ伝えることを心掛けました。定期的に子どもたちの様子を共有し、支援者へのお礼として子どもたちからの手紙や動画を送ることにしました。



子ども達からの手紙

施設の Shanti 代表にもインタビューを行いましたので、ここで共有したいと思います。

コロナに関する状況にどのような変化がありましたか。

代表：状況は以前と比べて随分変わりました。対策を講じながらであれば日常の活動も自由に行うことができますし、生活に必要な物資が不足する事態も減ってきています。



プロジェクトを通じて、子ども達やスタッフの日本に対する興味に変化はありましたか。

代表：私たち孤児院のスタッフ、子ども達はプロジェクトを通して皆さんの愛情とサポートを受けることができ、とても嬉しく思います。これまで、生活に必要な物を子ども達に提供することに苦労していましたが、私たちの状況に対する寛大な理解をいただき感謝しています。今後も、皆さんからの支援をいただければ嬉しいです。

プロジェクトの主な目的は食料支援でしたが、プロジェクトを通じて子ども達が学んだこと、新しく発見したことなどあれば教えてください。

代表：食料支援で始まったプロジェクトではありますが、社会に適応していくために不可欠な愛情や相互理解を育み、支援者や子どもたちと幸せを共有することを学びました。

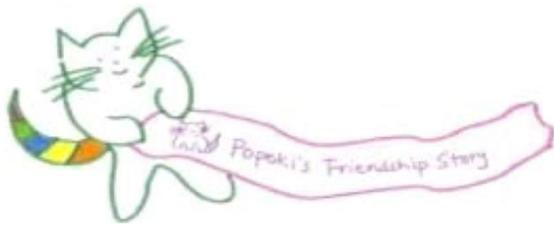
プロジェクト終了後、支援者から「孤児院の状況を知ることができ、交流の機会となった」、「プロジェクト終了後も個人的に支援を続けたい」というコメントをいただきました。緊急支援ということもありプロジェクトの実施は短期間でしたが、今後も教育や交流という形で、個人的に支援を続けていきたいと考えています。



プロジェクト開始から終了までの詳細を掲載しているので、興味があれば下記の URL からチェックしてみてください。

[【緊急!】ネパールの孤児院を支援するプロジェクト \(齊藤規乃 2020/10/23 公開\) - クラウドファンディング READYFOR \(レディーフォー\)](https://readyfor.jp/projects/48868)

<https://readyfor.jp/projects/48868>



Popoki's Interview

*新しいシリーズとして、いろいろな場所でパンデミックを体験しているポーポキの友だちに状況を聞くことにしています。今回は、中国の武漢市と日本で難民申請中の方々の話です。

コロナウイルスで中国武漢で妊娠中に隔離された経験

インタビュイー: 李さん

インタビュアー: Jean

インタビューの概要: 李さんは、中国の武漢に住む 38 歳の学校管理者です。彼女は妊娠中にロックダウン期間全体 76 日を経験しました。

Q: 初期の頃(2019年12月-2020年1月)にコロナウイルスについてどのくらい知っていましたか？

A: 当初、多くの同僚から、当時インフルエンザがあったと聞いていました。私は2019年12月5日に妊娠していることを知りました。私はリスクの高い妊婦なので、この赤ちゃんを出産するかどうかはまだ躊躇していました。それで、湖北省母子保健病院にたくさんの検査を受けました。すると、病院で感染例が出たというニュースが出て、自分は感染していないかが心配でした。

政府が公式に発表するまで、漢口での感染症の発生について誰も知りませんでした。1月14日、私の学校が武昌でイベントを開催しました。

Q: コロナウイルスの期間中、武漢に妊婦を受け入れる病院や施設はありましたか？

A: 多くの病院が感染者の治療を命じられていたため、私の選択肢は限られていました。妊婦のための病院は、感染と非感染の2つのカテゴリーに分けられました。当時、感染していない妊婦のための病院は、湖北省母子保健病院と武漢小児病院の2つしかありませんでした。診断プロセス中に感染が発見されない限り、これら2つの病院は感染した妊婦を受け入れませんでした。

Q: ロックダウンの間、出産前検査に問題はありましたか？

A: 妊娠初期(<12週間)の間、どの病院も Nuchal Translucency (NT) 検査を提供できませんでした。友達を通して、妊婦さんに NT 検査をしてくれる私立病院を見つけました。雨の日だったので、レインコートと二層マスクを着て、髪と靴をしっかりと包み込みました。私を病院に連れて行ってくれた夫は、同行を許可されていなかったため、車から出ませんでした。実際、武漢の都市の多くの妊婦は、農村部の妊婦はもちろん、これらの重要な検査を受けていませんでした。病院内または病院に行く

途中で感染するリスクが高いため、当時は健康診断に行かないことを選んだ人が一般的でした。病院は、NT を逃した妊婦に 16 週間で異常スキャンを提供すると述べた。しかし、私はリスクの高い妊婦だったので、重要な出産検査を見逃すことはできません。

当時は市が閉鎖されていたため、出かける前に事前に地域の管理者に電子パスを申請しなければなりませんでした。また、以前は無料で検査が提供されていたものもありましたが、新型コロナウイルスの影響で民間病院など他の経路を自分の費用で探す必要がありました。自宅では、血糖値や血圧など、それほど重要ではない日常の検査を自分でデバイスを使って観察しています。

Q: 検査、出産、回復の際の病院の印象はどうでしたか？

A: 出産前の検査では、誰もが奇妙な服装をしていました(あらゆる種類の保護措置)。すべての専門家がウイルスと戦うために行ったので、誰もが一般的な医者を選ぶことができず、誰かを選べませんでした。さらに、組立ラインのように、検査プロセス全体が非常に高速でした。妊婦だけでなく、医療従事者も怖くてプレッシャーにさらされていました。

私が赤ちゃんを出産した時(2020年8月3日)までに、武漢では基本的にエピソードは抑制されていました。そして、私は帝王切開が2回目なので、それほどプレッシャーは感じませんでした。もちろん、出産も大成功でした。しかし、事前に核酸増幅検査を行う必要がある、分娩室に入院する人数を制限する、病院外の親戚からの訪問を禁止するなど、まだいくつかの違いがありました。

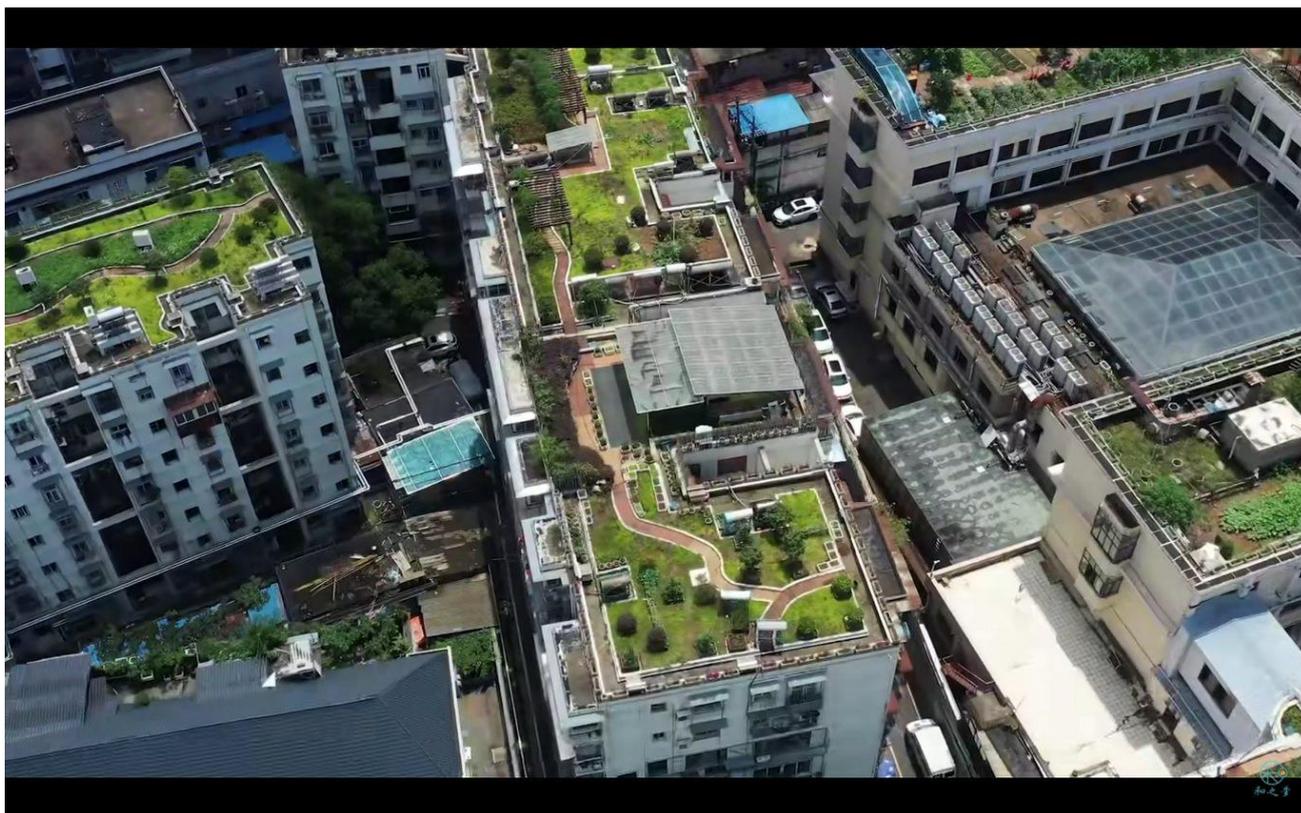
Q: ロックダウンはあなたの仕事に影響を与えましたか？

A: 仕事がオンラインになったため、封鎖により仕事が難しくなるのではなく、便利になりました。また、妊娠中は上司が大事にしてくれて、仕事に戻ったときも母乳育児休暇を楽しんでいたため、特に問題はありませんでした。

Q: 社会が妊婦を扱う方法には、改善の余地があると思いますか？

一般的に、病院は最悪のエピソードの間、妊婦に非常に迅速に対応しました。しかし、他の面から、社会は妊婦にあまり注意を払っていません。

私たちの社会は、妊婦のメンタルヘルスにもっと注意を払う必要があると思います。たとえば、出生前の健康診断に行ったとき、医者から最初に座るように言われました。当時は椅子が2つあったので、ランダムに1つ選んで座りました。突然、看護師が駆け寄り、「この椅子に座れない、危険だ!」と叫びました。当時は本当に怖かったし、とても不機嫌で悲しかった。実際、医療提供者の言葉や行動のほとんどは患者の利益のためですが、他の人に受け入れられやすい方法で辛抱強く優しく伝えているわけではありません。このように表現できれば心温まるでしょう。



ロックダウン中に市民が作ったガーデン

コロナ禍での難民

やこにゃん

2002 年以来、主に関西在住の難民への支援を行っている市民団体、RAFIQ（在日難民との共生ネットワーク）の田中恵子共同代表に、コロナ禍での難民の状況とその支援についてお聞きしました。

Q：コロナ禍は世界の難民にどのような影響を与えているのでしょうか。

A：多くの難民が現在困難な状況に直面しています。昨年 12 月の UNHCR の発表によれば、難民と国内避難民の推定数は 8000 万人を超え、過去最高になりました。ですが、コロナ対策の国境封鎖や入国制限のため、世界各国で難民の受け入れが停止し、難民が国外へ脱出できず命の危機にさらされています。また、難民が避難先で弱い立場に置かれている場合には、解雇、移動の制限や食料・物資の不足などにより、ますます窮地に陥っています。加えて、避難中の難民や難民キャンプで生活中的難民は密を避けるのが難しく、コロナ感染のリスクが高まります。更には、コロナ禍の不満や社会不安の矛先が難民に向かうこともあり、難民が避難先で暴力にさらされるという痛ましい事件も頻発しています。

Q：コロナ禍の日本にいる難民の状況はどうでしょうか。

A：2020 年の統計はまだ発表されていませんが、2019 年には 76 か国の 10,375 名が難民申請

を行い 44 名が認定されました。認定率はわずか 0.4%です。これは 2018 年とほぼ同じ申請数と認定者数です。就労可能なビザを含む滞在ビザを持っている申請者がいる一方で、有効なパスポートや滞在ビザのない申請者は不法滞在扱いになり入局管理局に収容されます。2018 年の入管収容者の 1246 人の内、577 人は難民申請者でした。入管収容者は、保証人と住居を得て保証金を支払い、その上で入管の許可が下りれば仮放免されますが、仮放免中は就労不可で、移動の制限、本人が入管へ行き原則毎月仮放免を更新する義務があり、国民健康保険にも加入できません。新型コロナ対策として密を避けるため、入管は収容者が積極的に仮放免する方針を採用しましたが、多くの仮放免者が経済的に困窮し、コロナを恐れ、支援を求めています。また、長期化するコロナ禍により、難民が仕事を減らされたり失業したりする事態も生じています。

※注：このインタビュー後の 2021 年 3 月 31 日に、出入国在留管理庁によって 2020 年度の難民認定者数が発表されました。コロナ禍の中、3,936 人が難民認定申請を行い、47 人が認定されました。（やこにゃん）

Q：コロナ禍の難民にどのような支援をしていますか。

A：主に関西在住の難民に対して、引き続き生活支援、法的支援、市民啓発、政策提言などを行っています。まず、RAFIQ では支援難民の仮放免の申請をし、クラスターの恐れがあった入管からシェルターに難民を移し、生活支援と申請手続きや裁判のための法的支援を続けています。収容されていない支援難民もコロナ禍で経済的に厳しい状況に置かれているため、寄付を募り、コメやパスタなどの食料やマスクや消毒薬などの日用品を毎月 30 人ほどの難民に送っています。生活支援としてはその他、対面に加えてオンラインでの日本語学習支援や住宅支援、就職支援をしています。法的支援では、弁護士と連携して難民申請手続きや裁判に関する資料収集や翻訳を行っています。また、密を避けるため人数を制限してマスク着用の上で、月 1 回大阪入管収容の希望者に面会に行き、アドバイスや支援をしています。

Q：コロナ禍での難民支援で変化したことはありますか。

A：コロナ感染予防のため、市民啓発のための講座やイベントはオンラインで行うことになりました。「世界難民の日」の 6 月 20 日に毎年他の支援団体と協力して大きなイベントを行ってききましたが、昨年はオンライン上で「世界難民の日 in KANSAI 2020」を開催し、ウェブサイト上で順次動画を公開し、身近にある難民問題と難民支援について情報提供を行いました。イベント終了後も、難民支援に役立つようサイトを公開しています。

Q：今、難民に関してどのようなことを心配していますか。

A：一つは入管法改定です。2021 年 2 月 19 日に出入国管理法改定案が閣議決定されましたが、それによる難民への人権侵害が懸念されます。例えば、難民申請中の送還停止適応が二回までに制限されるようになりますが、これは申請中は送還されないという難民条約のノン・ルフールマンの原則に反するものです。もう一つは 2 月 1 日に起きたミャンマーのクーデターです。設立時の 2002 年以来、RAFIQ は以前の軍事政権下で弾圧されてきた多くの在日ビルマ（ミャンマー）難民を支援してきました。しかし、2012 から日本政府は民政移管を理由にビルマ難民を認定しなくなっています。今回のクーデターによりミャンマーからの難民が増えるのではないかと心配しています。在日難民支援と共に、難民を発生させないための行動も必要ではないでしょうか。そのため、RAFIQ は 18 年間で約 30 か国の難民を支援す

ると共に、要望書提出や政策提言を行い、「難民と一緒に暮らせる街に！」を目指しています。

田中様、貴重なお話をありがとうございました！



救援物資（2020年6月）



RAFIQ 事務所の様子



オンライン日本語学習支援

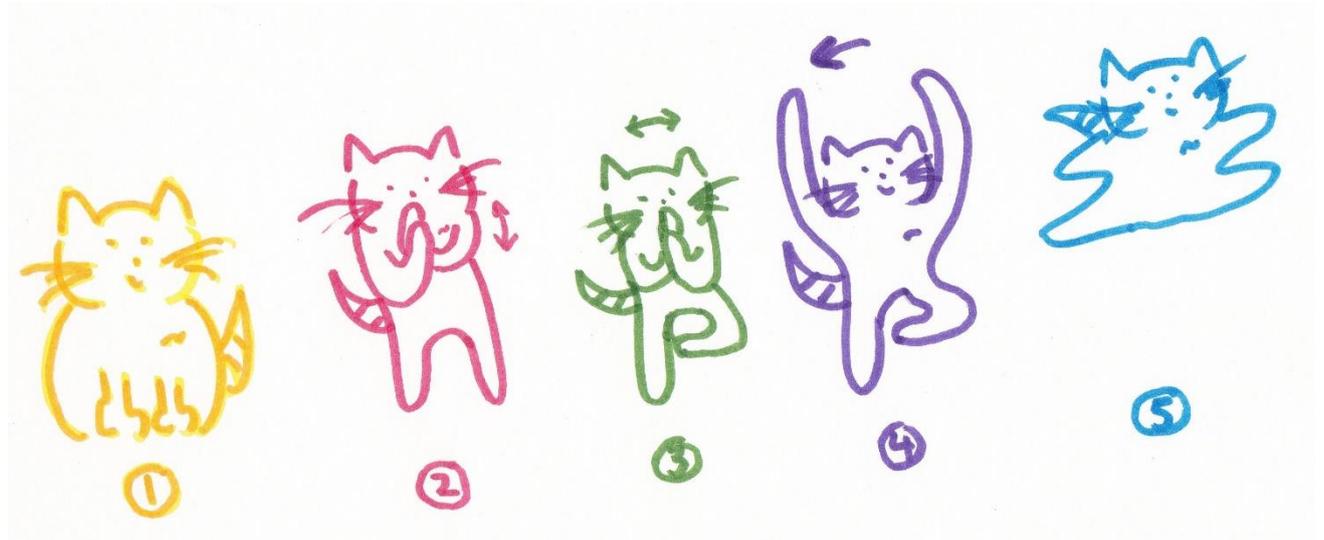


難民の日 in KANSAI 2020 ウェブサイト

ポーポキちゃんの簡単ポガ教室

Lesson 156

今月のテーマは、上半身のストレッチとバランス！



1. まず、いつものように、美しく座りましょう。
 2. では、まっすぐに立ちましょう！両肘をまげて、右ひじを左ひじの上ののせて、手をくみましよう。そして、手を組んだまま、上へ上げましよう。腰が痛くならなければ、手と一緒に背中を少しうしろへのばしましよう。ゆっくり戻ってから、手を入れ替えてもう一度！
 3. 次は、同じように手を組みましよう！今度は上下ではなく、上半身を固定したまま、手を左右に動かしましよう。もの足りない？片足立ちをしながらどうぞ！手を数回左右に動かしたら、足をゆっくり下ろしてから手を入れ替えて、反対のほうをどうぞ！
 4. 最後は両手を頭の上ののばしながら、片足立ち！30秒キープできる？簡単すぎる？じゃ、目を瞑りましよう。左足立ちも右足立ちもどうぞ！
 5. できてもできなくてもがんばりましたね。では、「できたポーズ」をどうぞ！
- お疲れ様でした。少しリラックスできましたか？毎日、深呼吸・笑・リラックス、そしてポガを最低3分間練習しましようね。

一緒にいかが？



次回のポー会： 5月12日 Zoom会議 19:00~* ポ一年会も！

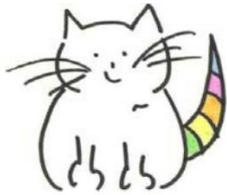
***リンクが毎回同じ。必要な方はメールでポーポキに聞いてくださいね

ポーポキの友だちからのおすすめの本等

- ・『りょうくんのすすむみち一学校に行けない君たちへー』作・絵 かねしろ みゆき、学研 2019年。
- ・大槌町『生きる証 岩手県大槌町 東日本大震災記録誌』監修:大槌町教育委員会ほか。2019.7
- ・アレキサンダー ロニー&桂木聡子 (2020) 「被災体験後「今」を表現する：絵から読み取れる被災ナラティブ」『国際協力論集』27(2)、17-32 (2020年1月発行) http://www.lib.kobe-u.ac.jp/infolib/meta_pub/detail
- ・Alexander, Ronni (2021) "The Meaning of Art in Disaster Support: Stories from the Popoki Peace Project" *Journal of International Cooperation Studies*, 28(2), 1-22. http://www.lib.kobe-u.ac.jp/infolib/meta_pub/detail

Popoki in Print ポーポキ通信のバックナンバー<http://popoki.cruisejapan.com/archives.html>

- アレキサンダー&桂木 「被災体験後「今」を表現する：絵から読み取れる被災ナラティブ」国際協力論集 27(2) 2020.2 pp.17-32. http://www.lib.kobe-u.ac.jp/infolib/meta_pub/detail
- 「ポーポキのミニ平和映画祭」「こくしのまど 52」『神戸青年・Kobe YMCA News』No.652 2017.7-8
- ESD Digital Archives, Kansai Council of Organizations for International Exchange <http://www.interpeople.or.jp>
- 関西国際交流団体協議会の「デジタルアーカイブ(WEB版の事例集)にポーポキ! <http://www.interpeople.or.jp>
- 『平和を考える絵本出版 被災者支援きっかけに』『神戸新聞』(貝原加奈 2014.4.25 28面)
- 「ボランティア 37 団体に助成 大和証券福祉財団」『神戸新聞』(2013.8.23 朝刊 地域経済 8面)
- 「原爆の熱線で焼き付いたー “人影”再現、非核誓う」『神戸新聞』(2013.8.7 朝刊 22面)
- 「被災 秘めた思い描いて」「ひとと抄」『読売新聞』(2013.2.16 夕刊 4面)
- 広岩近広 『安全』『安心』の社会は足元から」、ロニー・アレキサンダーインタビュー 『毎日新聞』2012.10.29 (「今、平和を語る」、夕刊、1面)
- R. Alexander. “Remembering Hiroshima: Bio-Politics, Popoki and Sensual Expressions of War.” *International Feminist Journal of Politics*. Vol.14:2:202-222, June 2012
- 「ポーポキと一緒に作り出す平和の根底に 9 条がある」NO : 66 2012 年 5 月 12 日 [子どもと守る9条の会]
- 「布に希望 60メートル」阿久沢悦子 『朝日新聞』2012.1.21 (兵庫・29面)
- 「平和祈る声まとめ本に」斎藤雅志 『神戸新聞』2012.1.19 (伝える 1・17 3・11、22面)
- K. Wada. “Conversations with Ronni Alexander: The Popoki Peace Project; Popoki, What Color is Peae? Popoki, What Color is Friendship?” *International Feminist Journal of Politics* Vol.13, No.2, 2011, 257-263
- S. McLaren. “The Art of Healing” (Popoki Friendship Story Project) *Kansai Scene*. Issue 133, June 2011, p.10. kansaiscene.com
- R. Alexander. (2010) “The Popoki Peace Project: Creating New Spaces for Peace in Demenchonok, E., ed. *Philosophy after Hiroshima*. Cambridge Scholars Publishing, pp.399-418
- 「省窓」『神戸青年』No.606 2011.1.2 p.1
- No.1 『ポーポキ、平和って、なに色?』の背後にあるもの (連載) とさぼりライフ第 19 号 2010.10:4
- 堀越健志「シリーズ:こくさいのまで⑯(パレスチナについて)『神戸青年』No.604 2010.9-10
- 「みんなでやれば、何にかが変わる!」THE YMCA No.607 June 2010, p.1
- [ヒロシマと世界: 被爆地の声 非核と平和、復興と再生、許しと命の尊厳訴え] http://www.hiroshimapeacemedia.jp/mediacenter/article.php?story=20100312140608602_ja
- 2010.3.15 中国新聞 ヒロシマ平和メディアセンター
- FM COCOLO 76.5 ‘Heart Lines’ 2010.1.9 Interview: Ronni on Popoki in Palestine
- “Human Rights, Popoki and Bare Life.” *In Factis Pax Journal of Peace Education and Social Justice* Vol.3, No.1, 2009, pp.46-63 (<http://www.infactispax.org/journal/>)
- 西出郁代 「ポーポキ、平和って、なに色? ロニー・アレキサンダーを迎えて」『PPSEAWA』(日本汎太平洋東南アジア婦人協会) No.63 2009.12, p.5.
- 「友情」第 2 号 2009.11 伊丹市国際・平和交流協会 年間事業報告 pp.1-2
- 「ともに・・・」No.29 2010.1 家庭と保育所、学校園、地域を結ぶ在日外国人教育情報誌 ポーポキ・ピース・チャレンジ情報 p.12
- 区民情報誌「なだ」2009.12, p.2. ポーポキ・ピース・チャレンジ情報。
- 『「ポーポキ、友情って、なに色?」「私のいち押し」奥田光子 THE GAIDAI 2009.7.17 No.243 (関西外大通信)
- 「友情って・・・考える絵本」朝日新聞「生活」(阿久沢悦子) 2009.7.2
- 「友情を考えて~人間と、ねこと、そして自分と~」れ組通信 RST/ALN 2009.6.28 No. 259, p.11
- 「カティング・エッジ」第 35 号 2009.6 (北九州市立男女共同参画センター「ムーブ」)「新刊紹介:『ポーポキ、友情って、なに色? ポーポキのピース・ブック 2』(レベッカ・ジェニスン) p.3
- 「猫を通して平和を考える 絵本の第 2 弾を出版」(斎藤雅志) 神戸新聞 2009.4.21
- 「ポーポキ、平和ってなに色?」KOBE YMCA NEWS「神戸青年」2009.3.1 No.593 p.2
- 「ポーポキ、ゴミってなに色?」KOBE YMCA NEWS「神戸青年」2009.1.1 No. 592 p.2
- 「友だちになってくれませんか?」RST/ALN 2009.2.22
- ラジオ番組の中のポーポキ!!! プロジェクト・メンバーの宇留賀佳代子さんがラジオ番組で紹介してくださいました。ぜひお聞きくださいね。 <http://www.kizzna.fm/> 録音番組。(リンクは現在無効)
- やさしいから人なんです展パート20 実行委員会『世界人権宣言』ひょうご部落解放・人権研究所 2008. 10 500 円。詳しくは: blrhyg@osk3.3web.ne.jp
- 「KFAW カレッジ ロニー・アレキサンダー氏 講演会」エイジアン・ブリーズ/Asian Breeze No.54 October 2008, p.8 (アジア女性交流・研究フォーラム)
- 「ピースセミナー in 熊本 あなたにとっての「平和」とは?」Kumamoto YMCA News 10; Vol.437 October 2008, p.1
- 神戸新聞「人権宣言 兵庫から発信 全 30 条 イラストで表現 地元ゆかり 6 名がパネル制作」2008.10.8. 10



私にとってポーポキ

ヨギクニャン

みなさん、こんにちは、

インドネシアのヨギクニャンです。

ポーポキが私にとって何を意味するのかを皆さんと共有できてとてもうれしいです。

平和と愛の意味を学ぶことができるので、ポーポキを知ってとても感謝しています。

平和は、笑いと静かな瞬間がある家です。

平和は、自由と喜びです。

平和は、私たち自身が自らを受け入れることができることです。

平和は、青色と同じくらい落ち着きます。

平和は、普遍的な愛です。

ポーポキは、最高の友だちです。





ポーポキ・ピース・プロジェクトは、『ポーポキ、平和って、なに色？ポーポキのピース・ブック1』（エピック、2007年）、『ポーポキ、友情って、なに色？ポーポキのピース・ブック2』（エピック、2009年）、『ポーポキ、元気って、なに色？ポーポキのピース・ブック3』を題材に、全身で平和の意味を探り、一人ひとりの「発見」を平和の創造に役立てようとする小さな平和活動団体です。また、2011年に起こった東日本大震災をきっかけに活動をしており、『ポーポキ友情物語 東日本大震災で生まれた私たちの平和の旅』という本を2012年1月に発行しました。2006年に設立されて以来、日本国内外で幅広く平和のためのワークショップなどの開催を続けてきました。活動の資金はすべて本の売上や寄付によって行っています。

これからも平和を考えるためのピース・ワークショップ、読み聞かせ、ピースキャンプ参加、ポーポキのピース・ブックの翻訳（『ピース・ブック1』は既に10カ国語に翻訳されている）、『ポーポキのピース・ブック3』の執筆などの活動を中心に活動を続ける予定です。定期例会「ポー会」を月に一度のペースで開催しています。一緒に活動なりたい方はぜひご参加ください。（ポー会の開催については、ポーポキ通信の「一緒にどうぞ」の欄をご参照されたい。）

また、こういった活動に対してのご協力、ご支援をぜひお願いしたいと存じます。本の購入・寄付・本についてのコメント、感想、注文などについては、popokipeace@gmail.comへ お問い合わせください。

なお、本についての問い合わせや注文は、お近くの書店、アマゾン、あるいはエピック（TEL: 078-241-7561・FAX: 078-241-1918）へどうぞ。

ポーポキ・ピース・プロジェクト [popokipeace\(at\)gmail.com](mailto:popokipeace(at)gmail.com)



<http://popoki.cruisejapan.com>

郵便振替口座番号 00920-4-280350

ゆうちょ銀行 店番099 店名099店 当座 口座番号0280350

口座名 ポーポキ・ピース・プロジェクト神戸

ポーポキ平和募金は一口 1500 円 何口でも結構です。



THANK YOU FROM POPOKI!